

春日井市公共下水道事業経営戦略 進捗状況

令和3年度



令和4年10月13日

目次

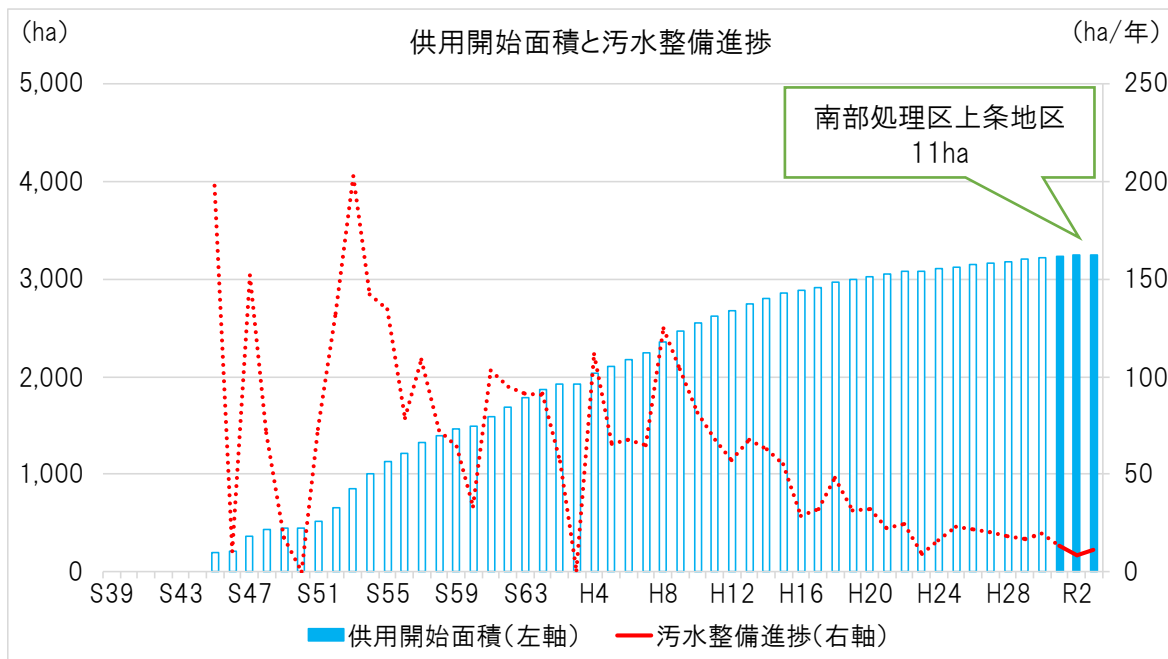
1	経営戦略計画値等と令和3年度実績	1
(1)	下水道整備の進捗状況	1
(2)	普及率	2
(3)	水洗化人口・有収水量の見通し	3
(4)	企業債残高の見通し	4
(5)	収支の見通し	5
(6)	財源目標の見通し	7
2	経営戦略目標値と令和3年度実績	9
3	経営戦略投資・財政計画と令和3年度実績	10
	収益的収支	10
	資本的収支	11

- 参考
- ・ 令和3年度（第14回）国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞）パンフレット抜粋
 - ・ 施設概要

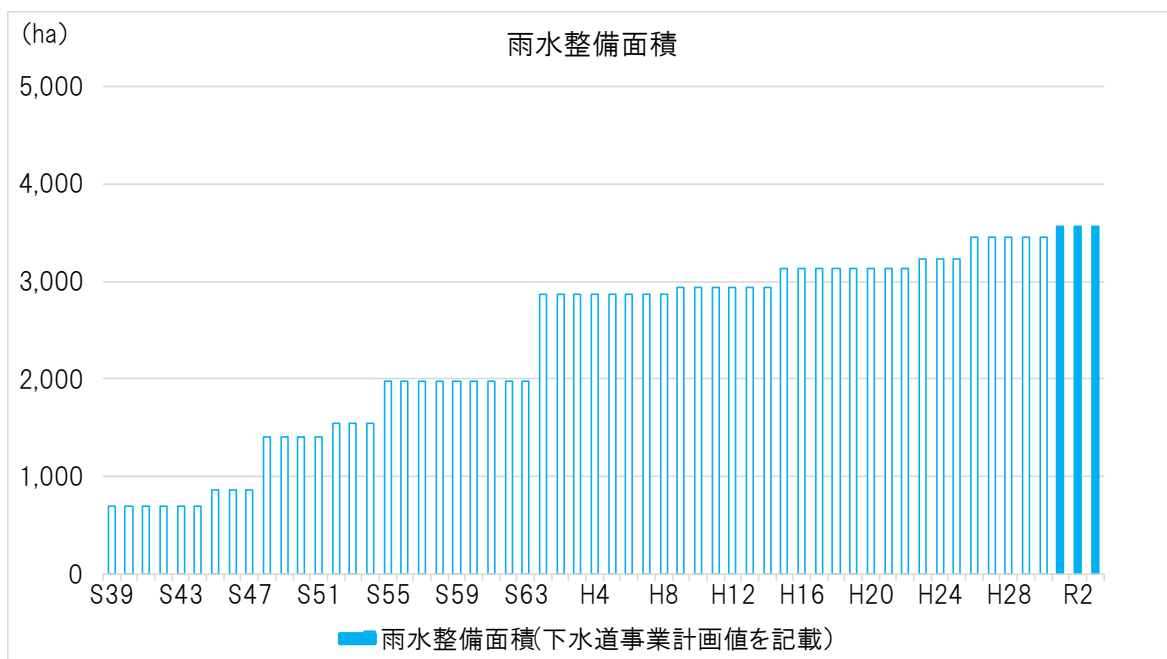
1 経営戦略計画値等と令和3年度実績

(1) 下水道整備の進捗状況

汚水整備は、令和3年度末の供用開始面積は3,253haで、前年度に比べ11haの増加となりました。春日井市下水道基本計画(以下「下水道基本計画」という。)面積4,687haに対する整備率は69.4%で、前年度に比べ0.2%増加となっています。

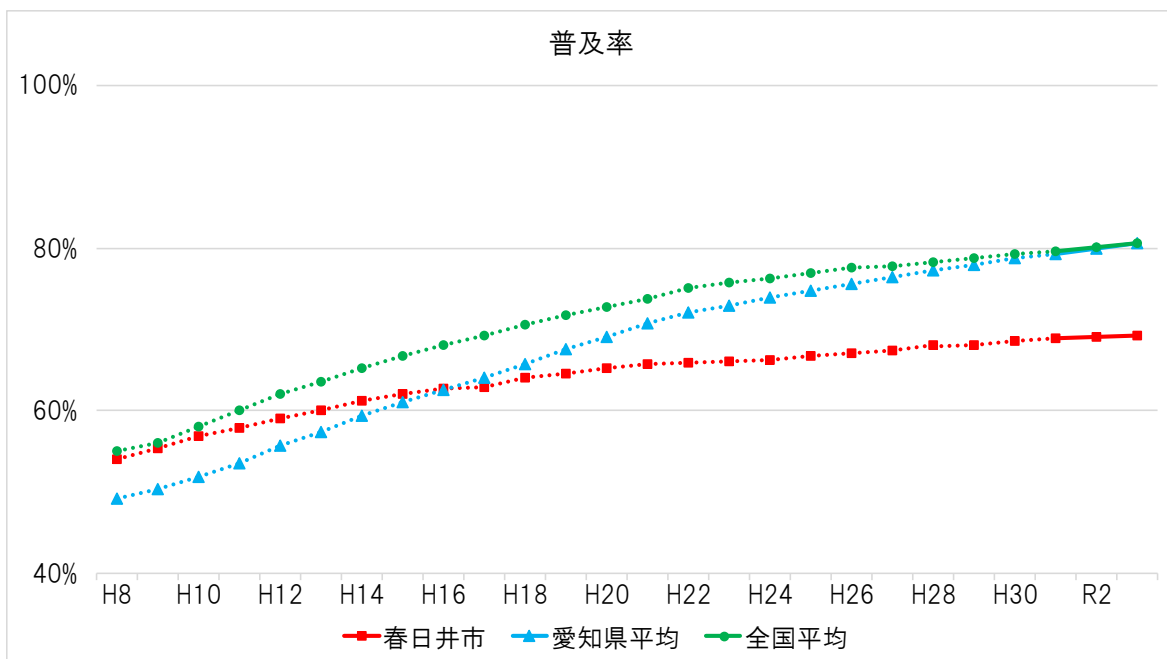


雨水整備は、令和3年度末の整備面積は3,253haで、下水道基本計画面積4,687haに対する整備率は69.4%となっています。



(2) 普及率

令和3年度末の供用開始区域内人口は213,979人で、下水道処理人口普及率(以下「普及率」という。)は69.2%となりました。これは、前年度と比べて0.1%の増加となりましたが、令和3年度末の全国平均の普及率及び愛知県平均の普及率80.6%と比べると依然として低い水準となっています。

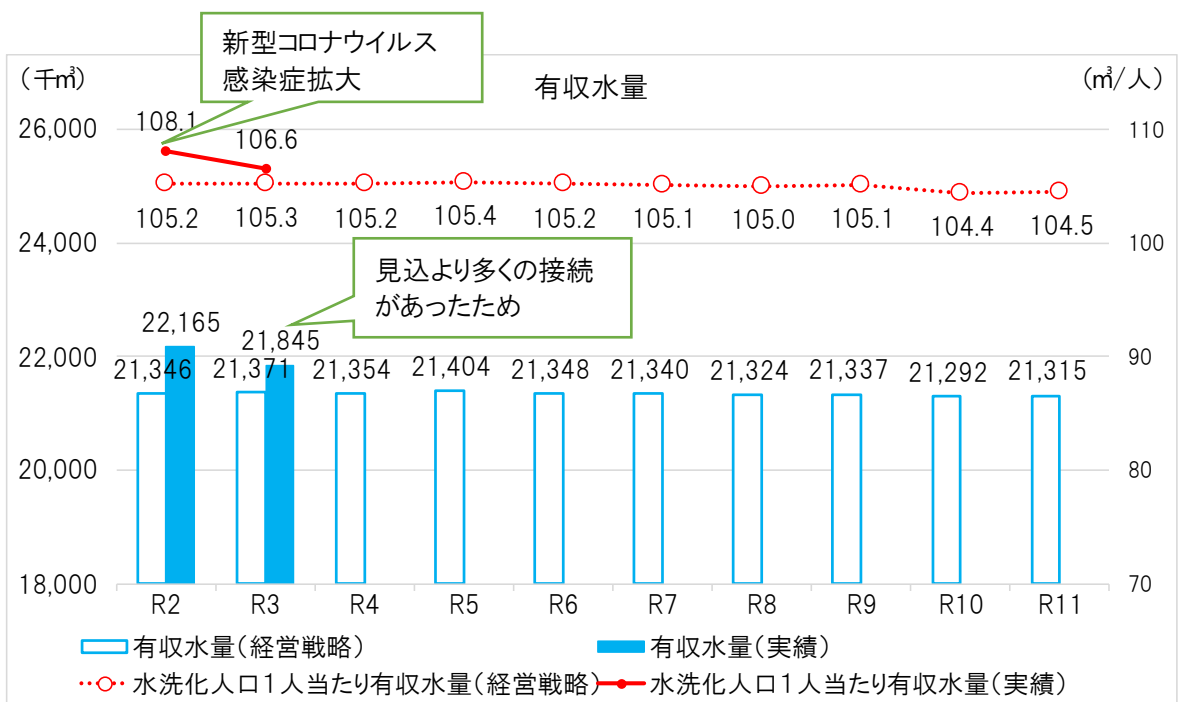
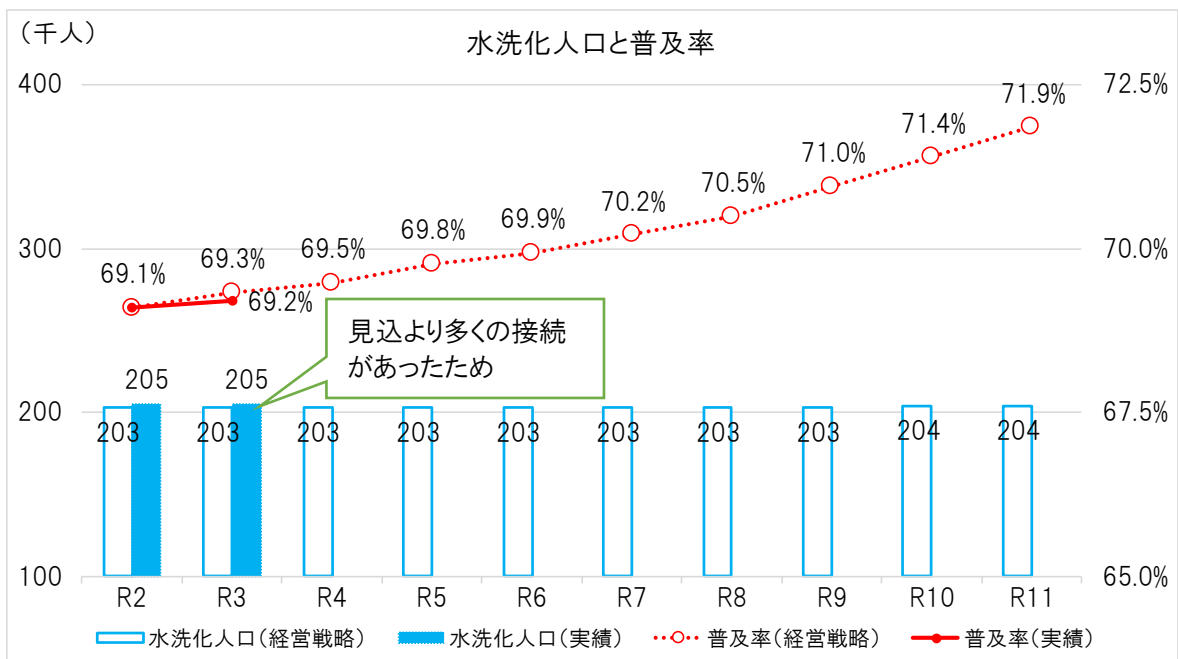


(3) 水洗化人口・有収水量の見通し

令和3年度において、水洗化人口は計画値と比べて2千人多く、有収水量も計画値より474千 m^3 多くなっています。これは見込みより多くの接続があったためです。

また、普及率は、行政人口より、高蔵寺処理区などの供用開始区域内人口が多く減少したことから、計画値より0.1%減少しています。

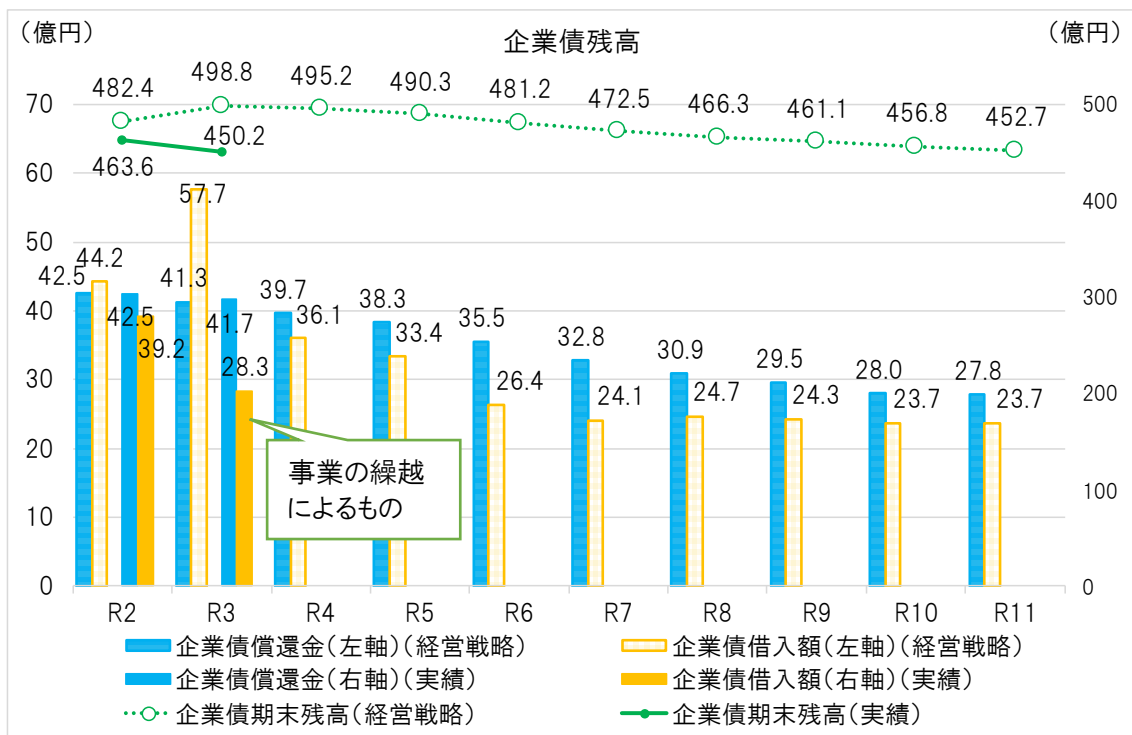
なお、有収水量及び水洗化人口1人当たり有収水量は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、家庭での使用量が増加したと考えられる令和2年度と比べ、減少しています。



(4) 企業債残高の見通し

令和3年度の企業債償還金は、資本費平準化債による借換額の減少により計画値と比べて0.4億円増加したのに対し、借入額は29.4億円の減少となりました。これは、当初、令和元年度から令和3年度までの継続事業であった熊野桜佐ポンプ場について、令和4年度までに事業年度を延期したことや、見込みより多くの国庫補助金収入があったことなどによるものです。

企業債期末残高については、令和2年度までにおいて計画値から18.8億円減少しており、令和3年度の償還金額0.4億円の増加及び借入額の29.4億円減少の影響により、48.6億円の減少となっています。

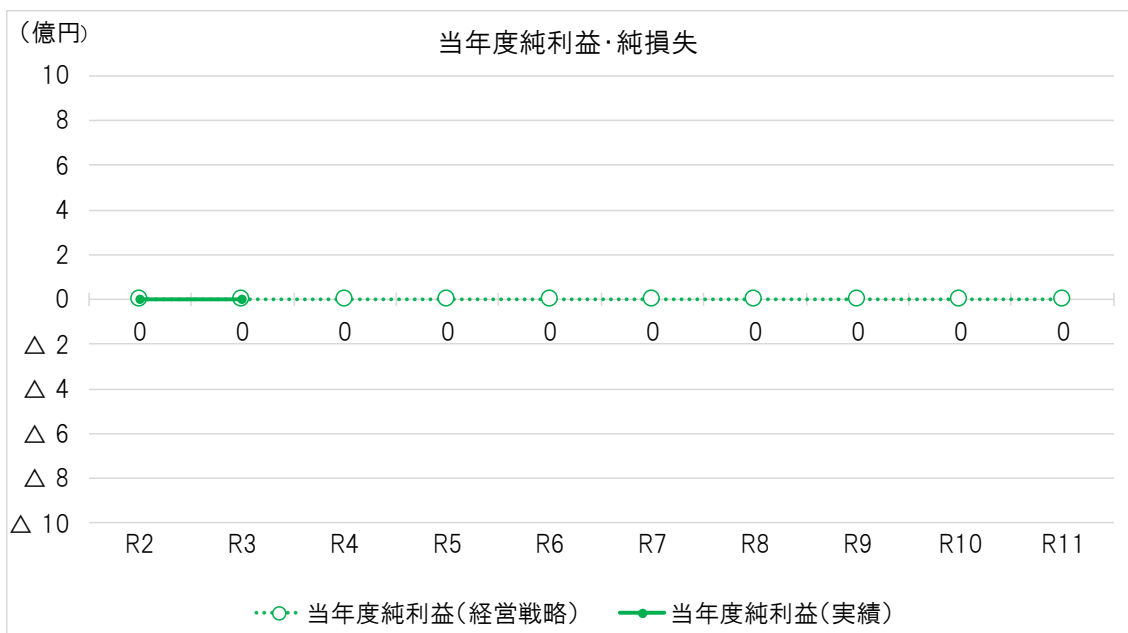
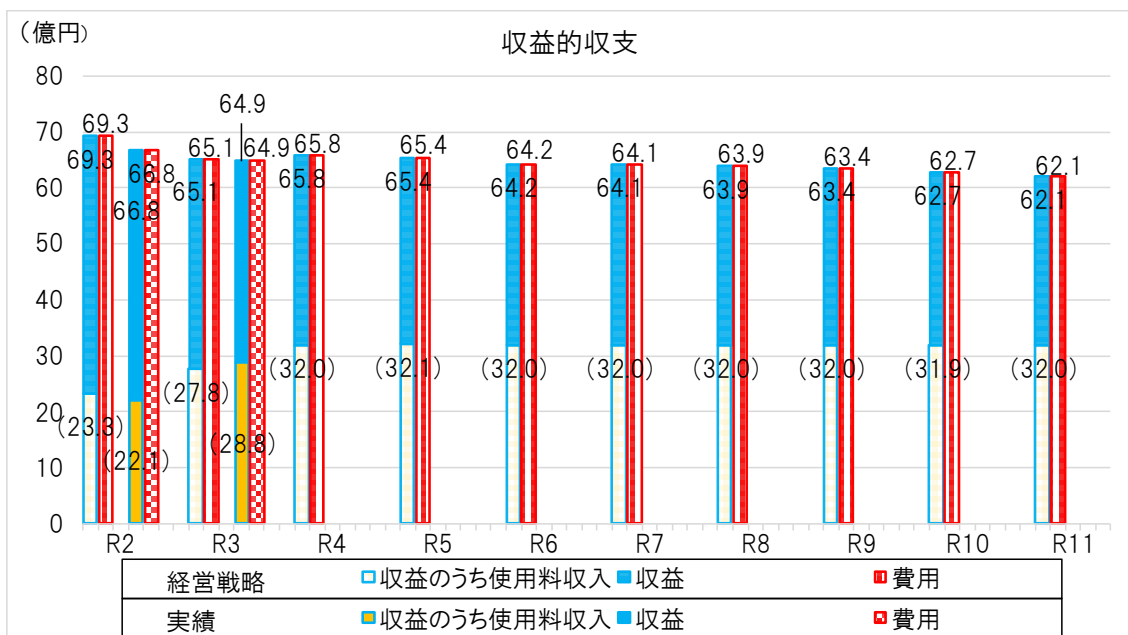


(5) 収支の見通し

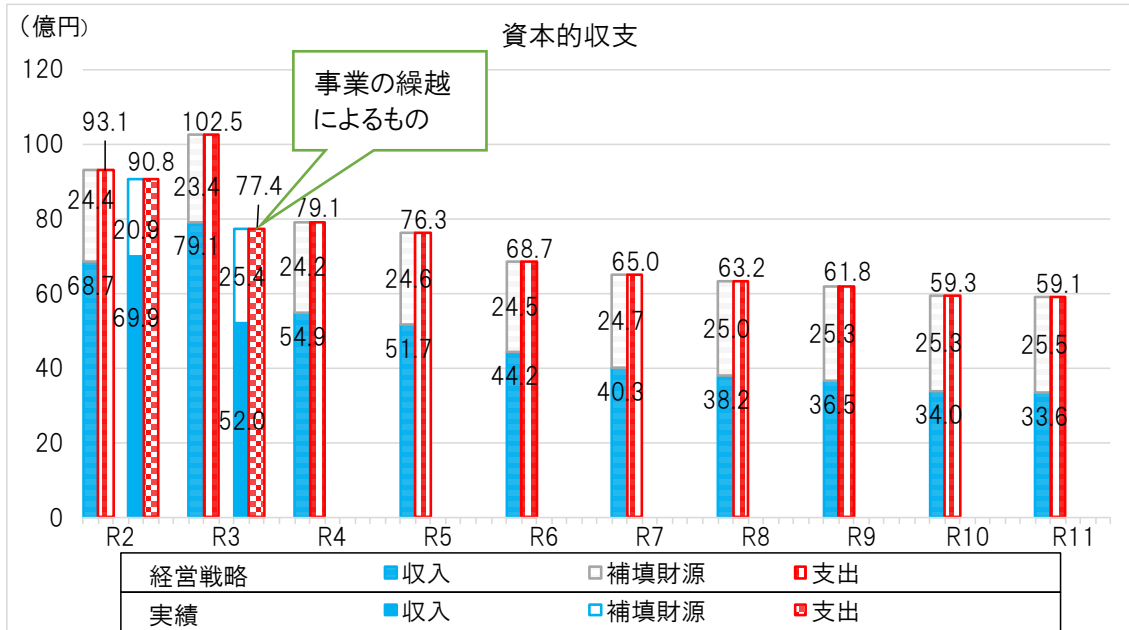
令和3年度の収益的収支において、費用は計画値と比べて0.2億円減少しました。これは、修繕費等の減少によるものです。

また、繰入金により収支を均衡させているため、収入も費用と同額減少しており、当年度純利益は計画値と同じく0となっています。

収益のうち使用料収入が計画値と比べて1億円増加しましたが、調定月の考え方を変更したことにより、令和4年3月検針分からの2段階目の下水道使用料改定分が計上されたことによるものです。

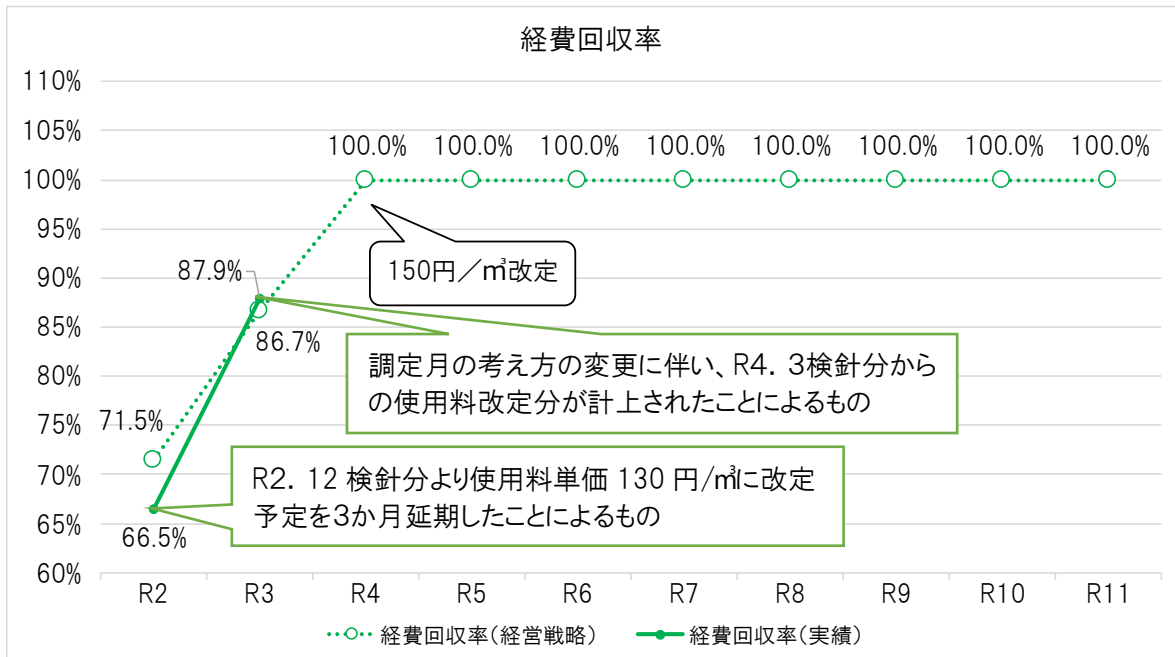


令和3年度の資本的収支において、支出は計画値と比べて25.1億円減少し、収入(補填財源は含まない)は計画値と比べて27.1億円減少しました。これは、主に、一部事業を翌年度に繰り越したためです。



(6) 財源目標の見通し

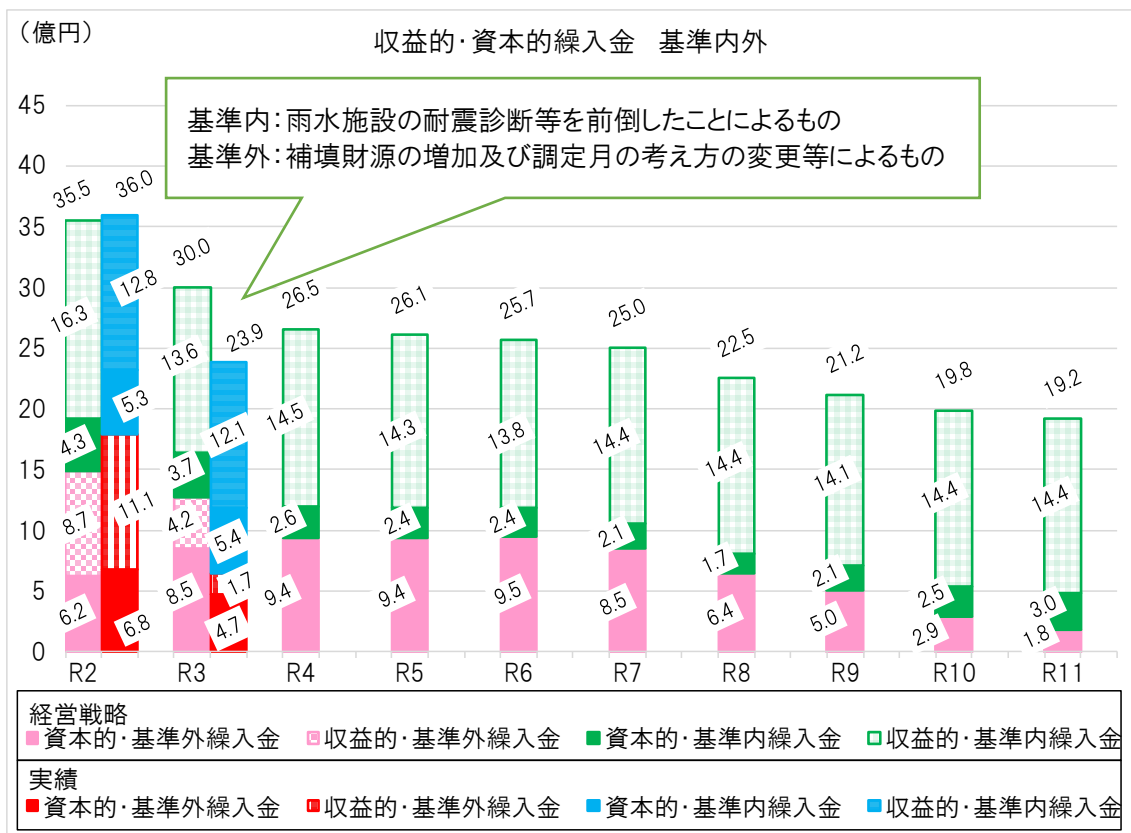
令和3年度において、経費回収率は計画値を1.2%上回っています。調定月の考え方を変更したことにより、令和4年3月検針分からの2段階目の下水道使用料改定分が計上されたことによるものです。



令和3年度において、繰入金は計画値を6.1億円下回っています。

基準内繰入金は0.2億円増加しており、これは資本的収支において、令和4年3月の国の補正予算の補助金を活用し、雨水施設の耐震診断等を前倒して施行したことなどにより、財源である繰入金が増加したものです。

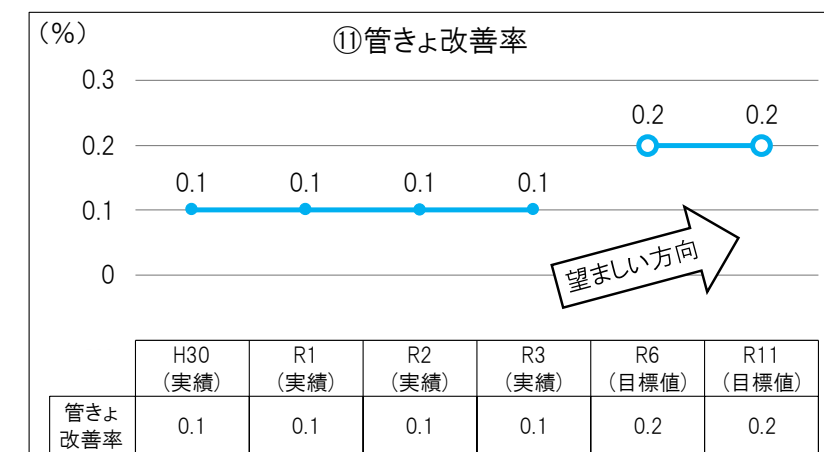
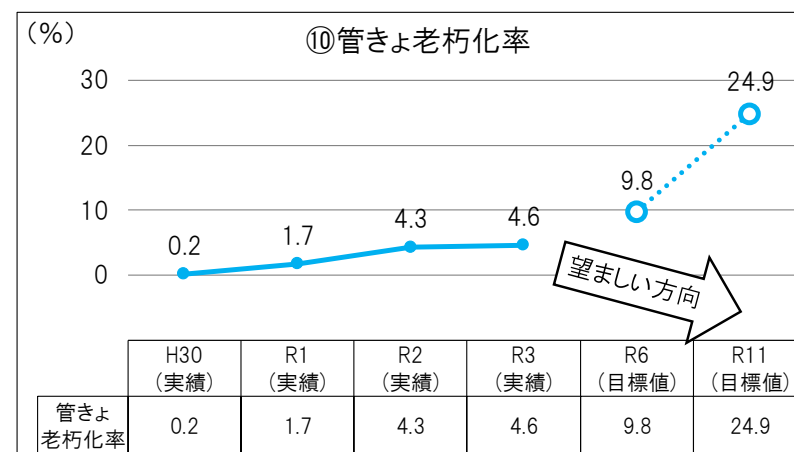
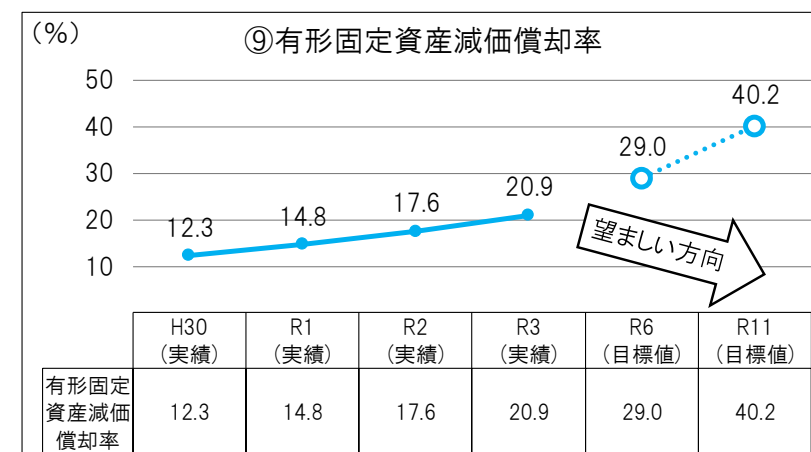
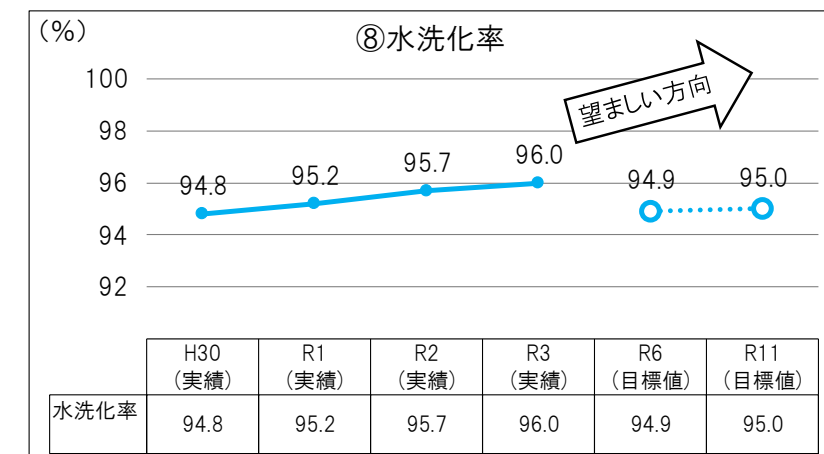
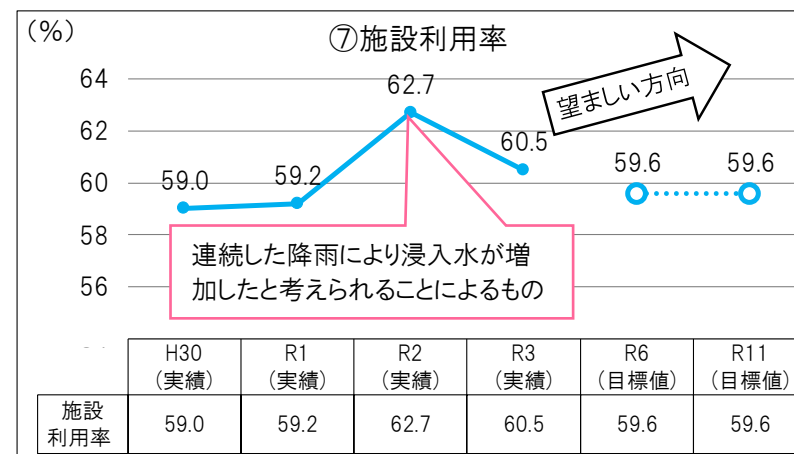
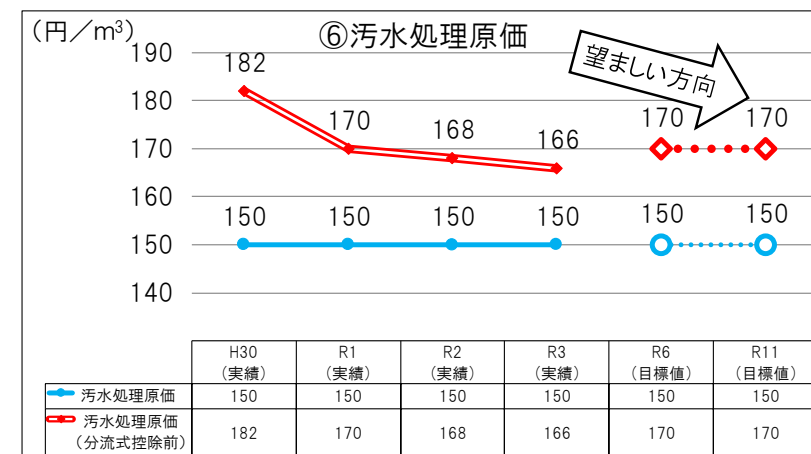
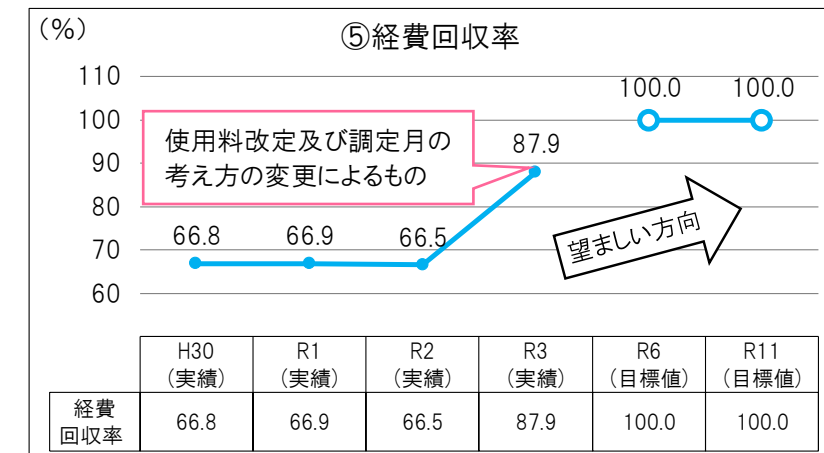
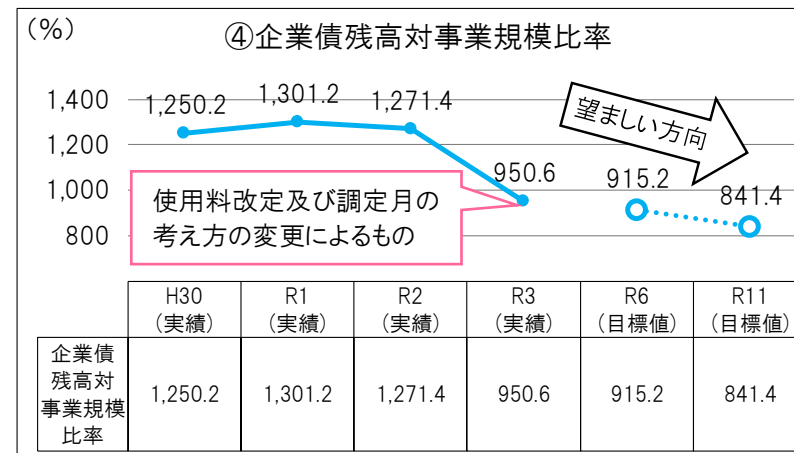
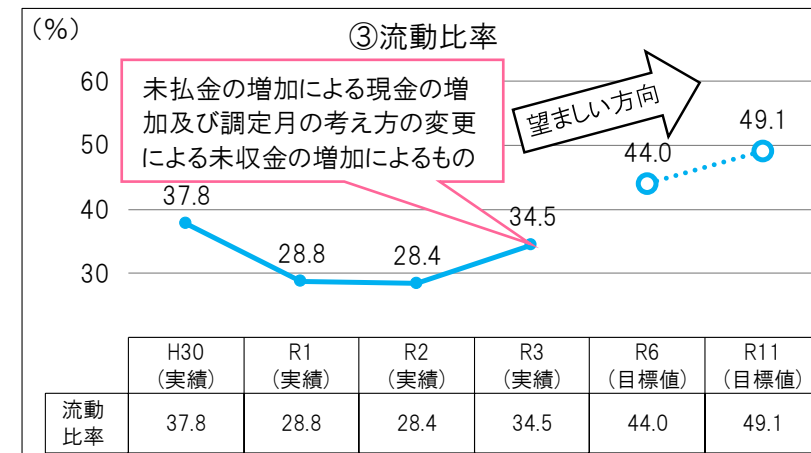
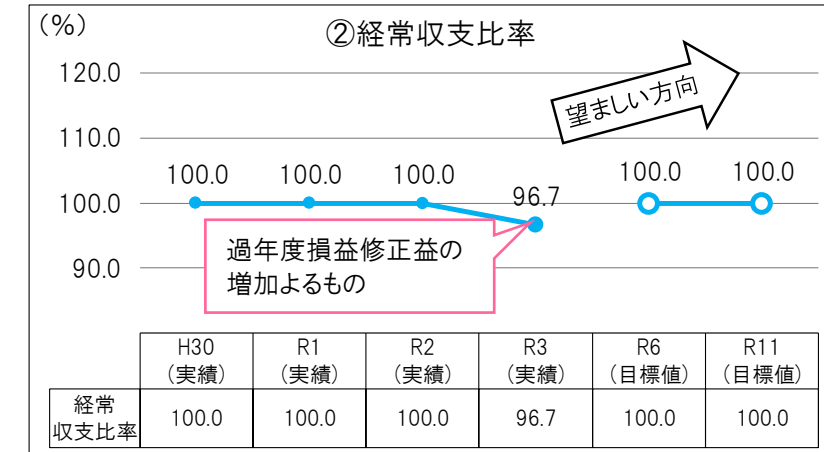
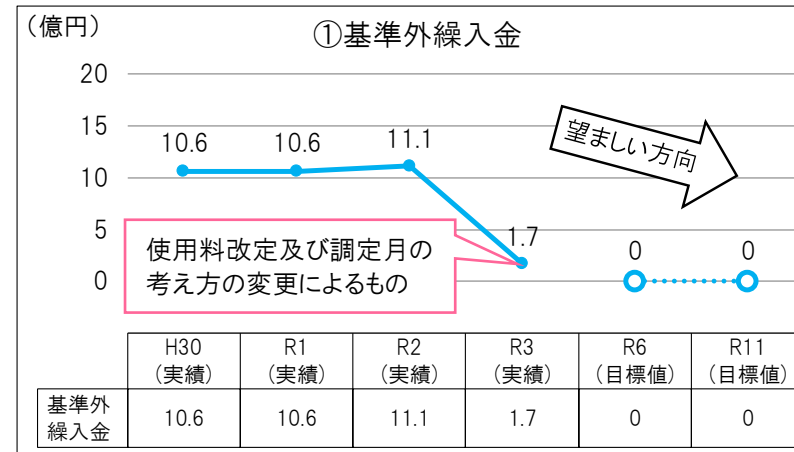
また、基準外繰入金は6.3億円減少しており、これは資本的収支において、繰越工事資金などの補填財源が増加したことによるものや、収益的収支において、調定月の考え方を変更したことに伴う下水道使用料収入や過年度損益修正益の増加により、繰入金による補填額が減少したものです。



2 経営戦略目標値と令和3年度実績

R6及びR11については経営戦略に掲載されている目標値、H30～R3は決算数値になります。

①基準外繰入金、④企業債残高対事業規模比率及び⑤経費回収率は、使用料改定等により、減少したものです。⑦施設利用率は令和2年度に連続した降雨により浸入水が増加したと考えられることなどにより大きく増加したもので、令和3年度は同様の事象は発生しなかったことから、減少しています。



3 経営戦略投資・財政計画と令和3年度実績

(千円)

区 分		年 度		実 績		令和3年度 計画値との 増減	経営戦略投資・財政計画										
		令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和2年度	令和3年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度			
収 益 的 収 入	1. 営 業 収 益 (A)	3,045,984	3,691,070	180,409	3,222,183	3,510,661	4,074,536	4,102,911	4,106,063	4,124,464	4,136,936	4,172,327	4,152,278	4,143,318			
	(1) 使 用 料 収 入	2,212,141	2,881,544	103,303	2,330,060	2,778,241	3,203,131	3,210,632	3,202,203	3,201,036	3,198,615	3,200,487	3,193,792	3,197,202			
	(2) 受 託 工 事 収 益 (B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	(3) 他 会 計 負 担 金	831,179	806,687	76,893	889,382	729,794	868,779	889,653	901,234	920,802	935,695	969,214	955,860	943,490			
	(4) そ の 他	2,664	2,839	213	2,741	2,626	2,626	2,626	2,626	2,626	2,626	2,626	2,626	2,626			
	2. 営 業 外 収 益	3,635,646	2,571,912	△ 430,319	3,703,201	3,002,231	2,507,834	2,445,118	2,314,665	2,287,232	2,253,321	2,168,730	2,122,837	2,069,167			
	(1) 他 会 計 補 助 金	1,110,388	179,912	△ 246,719	871,402	426,631	2,962	2,962	2,962	2,962	2,962	2,962	2,962	2,962			
	(2) 長 期 前 受 金 戻 入	2,069,722	1,981,605	43,425	2,084,552	1,938,180	1,924,251	1,896,827	1,823,130	1,760,364	1,741,409	1,718,311	1,638,549	1,574,895			
	(3) 他 会 計 負 担 金	452,810	407,551	△ 228,392	745,120	635,943	579,144	543,852	487,096	522,429	507,473	445,980	479,849	489,833			
	一 般 会 計 負 担 金	447,361	402,252	△ 227,993	739,232	630,245	573,431	538,127	481,398	516,723	501,765	440,270	474,140	484,127			
水 道 事 業 会 計 負 担 金	5,449	5,299	△ 399	5,888	5,698	5,713	5,725	5,698	5,706	5,708	5,710	5,709	5,706				
(4) そ の 他	2,726	2,844	1,367	2,127	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477	1,477				
収 入 計 (C)	6,681,630	6,262,982	△ 249,910	6,925,384	6,512,892	6,582,370	6,548,029	6,420,728	6,411,696	6,390,257	6,341,057	6,275,115	6,212,485				
収 益 的 支 出	1. 営 業 費 用	5,985,185	5,872,154	3,158	6,202,540	5,868,996	6,002,869	6,033,908	5,961,949	5,998,128	6,005,059	5,975,726	5,923,784	5,873,158			
	(1) 職 員 給 与 費	268,563	280,102	7,753	300,509	272,349	272,888	273,427	273,968	274,509	275,050	275,592	276,135	276,678			
	基 本 給 与 費	255,219	262,433	1,746	288,356	260,687	261,203	261,719	262,237	262,755	263,273	263,792	264,312	264,832			
	退 職 給 付 費	13,307	17,570	5,981	11,543	11,589	11,612	11,635	11,658	11,681	11,704	11,727	11,750	11,773			
	そ の 他	37	99	26	610	73	73	73	73	73	73	73	73	73			
	(2) 経 費	1,533,407	1,518,172	△ 62,199	1,669,169	1,580,371	1,560,711	1,568,380	1,555,879	1,637,638	1,637,717	1,593,774	1,620,557	1,612,848			
	委 託 料	884,336	904,168	4,208	963,095	899,960	902,781	926,735	924,187	930,100	944,171	941,897	938,913	974,066			
	動 力 費	186,935	193,419	△ 24,187	223,034	217,606	220,339	223,262	226,286	235,476	239,236	243,238	246,910	250,455			
	修 繕 費	303,342	237,653	△ 67,342	317,974	304,995	279,681	260,003	247,133	313,572	295,709	249,745	275,815	228,950			
	材 料 費	7,140	10,455	2,894	7,516	7,561	7,561	7,561	7,561	7,561	7,561	7,561	7,561	7,561			
そ の 他	151,654	172,477	22,228	157,550	150,249	150,349	150,819	150,712	150,929	151,040	151,333	151,358	151,816				
(3) 減 価 償 却 費	3,924,657	4,065,289	101,163	3,965,046	3,964,126	4,117,120	4,139,951	4,079,952	4,033,831	4,040,142	4,054,210	3,974,942	3,931,482				
(4) 資 産 減 耗 費	256,198	5,226	△ 44,774	265,214	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000				
(5) そ の 他 (児 童 手 当 等)	2,360	3,365	1,215	2,602	2,150	2,150	2,150	2,150	2,150	2,150	2,150	2,150	2,150				
2. 営 業 外 費 用	696,985	605,428	△ 38,118	722,245	643,546	575,398	510,017	454,676	409,465	381,095	361,228	347,228	335,224				
(1) 支 払 利 息	685,855	596,543	△ 39,787	703,595	636,330	568,269	502,851	447,564	401,980	373,608	353,938	339,814	327,843				
(2) そ の 他	11,130	8,885	1,669	18,650	7,216	7,129	7,166	7,112	7,485	7,487	7,290	7,414	7,381				
支 出 計 (D)	6,682,170	6,477,582	△ 34,960	6,924,785	6,512,542	6,578,267	6,543,925	6,416,625	6,407,593	6,386,154	6,336,954	6,271,012	6,208,382				
経 常 損 益 (C)-(D) (E)	△ 540	△ 214,600	△ 214,950	599	350	4,103	4,104	4,103	4,103	4,103	4,103	4,103	4,103				
特 別 利 益 (F)	1,166	226,554	226,554	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
特 別 損 失 (G)	626	11,954	11,604	600	350	350	350	350	350	350	350	350	350				
特 別 損 益 (F)-(G) (H)	540	214,600	214,950	△ 599	△ 350	△ 350	△ 350	△ 350	△ 350	△ 350	△ 350	△ 350	△ 350				
当 年 度 純 利 益 (又 は 純 損 失) (E)+(H) (I)	0	0	0	0	0	3,753	3,754	3,753	3,753	3,753	3,753	3,753	3,753				
繰 越 利 益 剰 余 金 又 は 累 積 欠 損 金 (J)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
流 動 資 産	1,512,620	2,065,866	△ 586,658	2,453,443	2,652,524	2,138,651	2,082,302	1,916,120	1,839,397	1,805,264	1,780,261	1,726,217	1,726,148				
う ち 未 収 金	773,146	829,795	276,275	491,922	553,520	568,786	567,912	561,268	555,969	555,706	561,512	558,275	558,019				
流 動 負 債 (K)	5,322,450	5,992,971	△ 576,501	6,531,331	6,569,472	5,907,024	5,556,830	5,110,894	4,836,541	4,664,295	4,483,039	4,396,781	4,303,107				
う ち 建 設 改 良 費 分	4,174,635	4,036,091	61,141	4,127,354	3,974,950	3,834,506	3,548,408	3,276,035	3,085,439	2,954,030	2,804,168	2,778,047	2,690,252				
う ち 一 時 借 入 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
う ち 未 払 金	1,110,975	1,918,521	△ 637,901	2,360,880	2,556,422	2,034,366	1,970,218	1,796,603	1,712,793	1,671,903	1,640,456	1,580,266	1,574,334				
累 積 欠 損 金 比 率 (I)/[(A)-(B)]×100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
地 方 財 政 法 施 行 令 第 15 条 第 1 項 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (L)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (A)-(B) (M)	3,045,984	3,691,070	180,409	3,222,183	3,510,661	4,074,536	4,102,911	4,106,063	4,124,464	4,136,936	4,172,327	4,152,278	4,143,318				
地 方 財 政 法 に よ り 資 金 不 足 の 比 率 (L)/(M)×100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (N)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 不 足 額 (O)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 事 業 の 規 模 (P)	2,893,416	3,045,984	△ 176,199	3,001,288	3,222,183	3,510,661	4,074,536	4,102,911	4,106,063	4,124,464	4,136,936	4,172,327	4,152,278				
健 全 化 法 第 22 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 比 率 (N)/(P)×100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

(千円)

資本的収支		実績		令和3年度 計画値との 増減	経営戦略投資・財政計画										
		令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
資本的 収入	1. 企業債	3,917,900	2,833,600	△ 2,933,900	4,418,400	5,767,500	3,607,600	3,335,800	2,636,800	2,407,500	2,471,500	2,425,200	2,373,400	2,370,900	
	うち資本費平準化債	1,138,700	869,700	△ 48,200	1,145,800	917,900	579,300	384,700	100,100	0	0	0	0	0	
	2. 他会計出資金	1,214,866	1,004,265	△ 211,103	1,046,584	1,215,368	1,204,490	1,174,977	1,188,378	1,059,280	814,142	708,405	542,461	485,029	
	3. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4. 他会計負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6. 国(都道府県)補助金	1,808,054	1,304,698	424,823	1,375,975	879,875	631,319	606,388	544,280	516,220	491,283	472,998	436,438	458,958	
	7. 固定資産売却代金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8. 工事負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	9. その他	47,654	55,852	9,230	29,287	46,622	46,622	46,622	46,622	46,622	46,622	46,622	46,622	46,622	
	計	(A)	6,988,474	5,198,415	△ 2,710,950	6,870,246	7,909,365	5,490,031	5,163,787	4,416,080	4,029,622	3,823,547	3,653,225	3,398,921	3,361,509
	(A)のうち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額	(B)	147,039	21,935	21,935	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	純計	(C)	6,841,435	5,176,480	△ 2,732,885	6,870,246	7,909,365	5,490,031	5,163,787	4,416,080	4,029,622	3,823,547	3,653,225	3,398,921	3,361,509
	資本的 支出	1. 建設改良費	4,828,404	3,564,577	△ 2,559,983	5,060,840	6,124,560	3,932,577	3,790,843	3,322,476	3,220,586	3,230,820	3,228,993	3,120,298	3,129,608
うち職員給与費		129,567	135,651	16,004	130,568	119,647	119,881	120,115	120,349	120,585	120,822	121,059	121,297	121,535	
2. 企業債償還金		4,247,410	4,174,635	47,281	4,247,411	4,127,354	3,974,950	3,834,506	3,548,408	3,276,035	3,085,439	2,954,030	2,804,168	2,778,047	
3. 他会計長期借入返還金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4. 他会計への支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5. その他		1,365	1,775	865	840	910	910	910	910	910	910	910	910	910	
計	(D)	9,077,179	7,740,987	△ 2,511,837	9,309,091	10,252,824	7,908,437	7,626,259	6,871,794	6,497,531	6,317,169	6,183,933	5,925,376	5,908,565	
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C)	(E)	2,235,744	2,564,507	221,048	2,438,845	2,343,459	2,418,406	2,462,472	2,455,714	2,467,909	2,493,622	2,530,708	2,526,455	2,547,056	
補填財源	1. 損益勘定留保資金	2,111,132	2,088,910	12,964	2,145,708	2,075,946	2,242,869	2,293,124	2,306,822	2,323,467	2,348,733	2,385,899	2,386,393	2,406,587	
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	3,753	3,754	3,753	3,753	3,753	3,753	3,753	3,753	
	3. 繰越工事資金	45,021	147,039	147,039	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4. その他	79,591	328,558	61,045	293,137	267,513	171,784	165,594	145,139	140,689	141,136	141,056	136,309	136,716	
計	(F)	2,235,744	2,564,507	221,048	2,438,845	2,343,459	2,418,406	2,462,472	2,455,714	2,467,909	2,493,622	2,530,708	2,526,455	2,547,056	
補填財源不足額(E)-(F)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計借入金残高	(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
企業債残高	(H)	46,360,943	45,019,908	△ 4,863,779	48,243,541	49,883,687	49,516,337	49,017,631	48,106,023	47,237,488	46,623,549	46,094,719	45,663,951	45,256,804	

○他会計繰入金		実績		令和3年度 計画値との 増減	経営戦略投資・財政計画									
		令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
収益的 収支分	うち基準内繰入金	1,282,256	1,214,079	△ 148,922	1,632,056	1,363,001	1,445,172	1,430,742	1,385,594	1,440,487	1,440,422	1,412,446	1,432,962	1,430,579
	うち基準外繰入金	1,106,663	174,772	△ 248,897	867,960	423,669	0	0	0	0	0	0	0	0
資本的 収支分	うち基準内繰入金	526,658	541,514	170,287	433,086	371,227	258,813	241,514	240,410	206,160	173,955	212,896	251,461	304,051
	うち基準外繰入金	688,208	462,751	△ 381,390	613,498	844,141	945,677	933,463	947,968	853,120	640,187	495,509	291,000	180,978
合計		3,603,785	2,393,116	△ 608,922	3,546,600	3,002,038	2,649,662	2,605,719	2,573,972	2,499,767	2,254,564	2,120,851	1,975,423	1,915,608

広報・教育部門

使用料改定に向けた情報発信力の強化 はじめまして！うすい&おすいです

春日井市

本市では、18年間据え置いてきた使用料について、令和3年度及び令和4年度の2段階において、使用料単価100円/m³を150円/m³に改定することが決定しています。この改定に至るまでの、経営戦略の策定に伴う上下水道事業経営審議会における審議内容や、下水道の役割とその重要性など、市が発信する情報に付加価値を持たせ、より多くの方に伝えることで、下水道への関心を高め、理解につなげたいとの思いから、下水道を見せる(魅せる)ための取組として、積極的な広報戦略を行いました。



1 あなたの手で彩りを！マンホールぬりえ

コロナ禍の外出自粛要請期間を、明るく楽しく過ごすための素材の1つとして、マンホールぬりえを作成。下水道の役割や仕組みと併せて、市ホームページに公開しました。



2 マスコットキャラクターデザイン募集

下水道に親しみをもち、理解を深めてもらうことを目的に、マスコットキャラクターうすい&おすいのデザインを募集したところ、全国から494件の御応募をいただきました。下水道の日に伴う啓発活動時に市民投票を行い、852件の投票により優秀作品候補10点を選出し、上下水道事業経営審議会においてさらに3点に選出された作品の中から、最優秀賞を決定しました。



3 サクラ咲く🌸落ちないマンホールマスク販売



うすい&おすいを幅広くPRするため、マンホールの蓋はどんな向きでも落ちないようにできていること、本市の汚水マン

ホールの蓋は、市の花であるサクラがデザインされていること、うすい&おすいが約500倍の倍率を勝ち抜いて決定したデザインであることに験を担ぎ、新しい生活様式に必需品となったマスクを使用し、受験生の応援グッズを作製、

販売しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、窓口での混雑を避けるため、予約販売としましたが、300枚が完売となりました。

PRポイント！

まずはお金をかけずに、自分たちの手で、ホームページや広報をより多くの方に見ていただくための取り組みは何かと考え、ぬりえとキャラクターデザイン募集を行いました。

また、マスクについては、「書のまち春日井」らしく、サクラ柄のマンホールを御朱印に見立て、職員の自筆により「合格祈願」と認め(したため)、マスクに同封しました。うすい&おすいのお披露目と併せて、市のマンホールもPRすることで、下水道に親しみと関心を持つきっかけとなればと、企画しました。

取組の効果！

ホームページ閲覧数は約16,800件と、非常に多くの方に見ていただくことができ、使用料改定の周知にも貢献できたのではないかと実感しています。

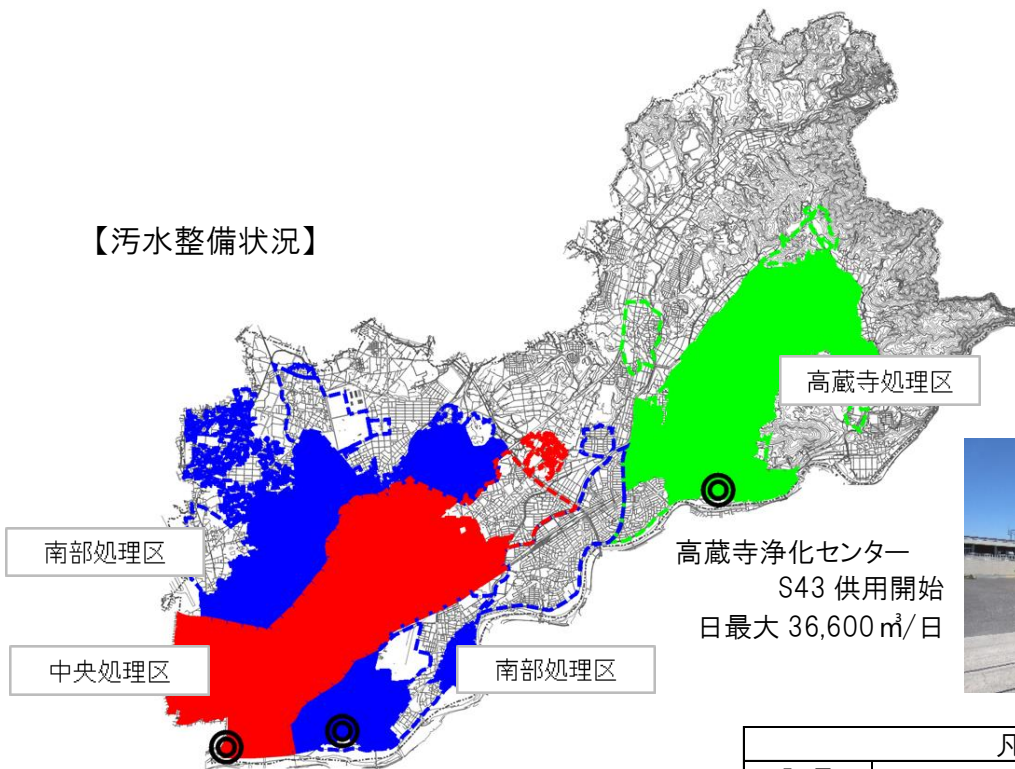
Key Person



春日井市上下水道経営課
下水道経理担当主査
加藤京子

使用料改定を進めるにあたり、上下水道事業経営審議会を始め、市民の方から、これまでどのような経営努力を行ってきたのかという御意見をいただく機会が少なくありませんでした。本市では、前回の平成15年度の使用料改定時以降、約15億円の経費削減を行ってきましたが、不足していたとすれば、それを見せる努力ではなかったかと考え、「簡単明解であること」「スパイス程度の話題性を持たせること」により、興味や関心を持ってもらうことが、情報発信力の強化につながるのではないかと、つなげたい！との思いから、取り組みを進めました。今回の受賞も今後のPR活動に活かし、下水道への理解を深めるための、さまざまな広報戦略をうすい&おすいと一緒に進めていきたいと思っております。

【汚水整備状況】



勝西浄化センター
S51 供用開始
日最大 49,550 m³/日

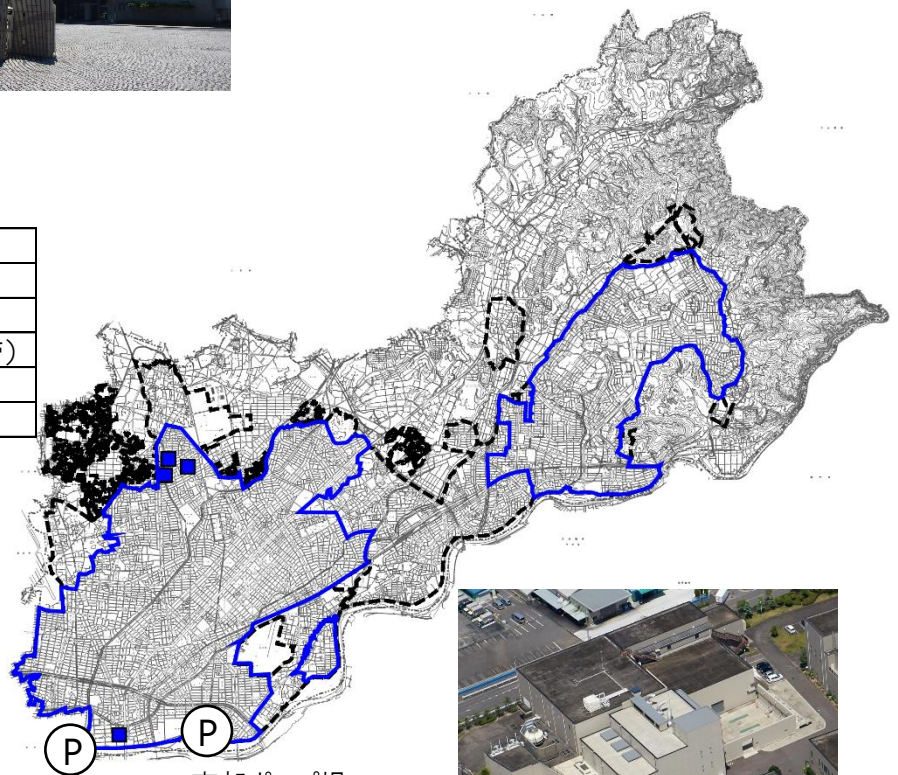
南部浄化センター
H9 供用開始
日最大 28,700 m³/日

凡例	
記号	名称
---	基本計画区域(高蔵寺処理区)
---	基本計画区域(中央処理区)
---	基本計画区域(南部処理区)
■	供用開始区域(高蔵寺処理区)
■	供用開始区域(中央処理区)
■	供用開始区域(南部処理区)
◎	浄化センター



【雨水整備状況】

凡例	
記号	名称
---	基本計画区域
—	整備済区域(雨水管)
Ⓟ	ポンプ場
■	調整池



勝西ポンプ場
S43 供用開始
145 m³/分

南部ポンプ場
H9 供用開始
1,740 m³/分

